

## 第 5 章 地域保健

## 1 地域健康福祉関係事業

### (1) 対人保健サービスに係る人材育成事業

保健所人材育成計画等に基づき、保健師等の対人保健サービスに係る人材育成を推進する。また、市内病院等の看護管理者を対象に研修及び情報交換会を実施する。

### (2) 健康都市連合に関すること

第19回健康都市連合日本支部総会及び大会に参加

#### ■ 総会及び大会開催状況（令和5年度）

実施日	実施会場	参加市町数
令和5年7月13, 14日	愛知県あま市	26

### (3) 健康増進施策関係

#### ア 柏市保健衛生審議会健康増進部会

柏市健康増進計画の進捗状況として、現状の健康課題等を把握するとともに、次期計画の策定に係る方向性の検討を行った。

#### ■ 分科会開催状況（令和5年度）

【単位：人】

開催日	内容	参加委員数
令和5年7月27日 (対面とウェブ形式併用開催)	次期柏市健康増進計画策定について	11
令和5年10月12日 (対面とウェブ形式併用開催)	・柏市健康増進計画策定に向けた市民の健康状態の評価について ・柏市健康増進計画と柏市食育推進計画の一体的策定について	8

#### イ タバコ対策

##### (ア) 柏ノースモッチ子作戦

「子どもたちをタバコの煙から守る」ことをテーマに、家庭・教育・医療・行政・民間団体の連携のもと「柏ノースモッチ子作戦」と称し各種事業を推進。

##### (イ) 各種実施事業

###### a 小中学校での普及啓発

- ・6校の市立小中学校でタバコに関する出張講座を実施。
- ・小学4年生から中学3年生を対象とした「柏ノースモッチ子新聞」を世界禁煙デーを鑑み5月に発行。

###### b 母子保健事業等での普及啓発

- ・妊娠届出書及び幼児健康診査（1歳6か月児・3歳児）問診票に保護者の喫煙状況項目等を追加し現状把握するとともに、必要に応じてリーフレット等を配布し、啓発を実施。

###### c 禁煙サポート

- ・本市内の禁煙外来のある医療機関及び柏市薬剤師会の講習会を受けた禁煙支援薬局を明示した「禁煙外来☆禁煙支援薬局マップ」を作成し配布。

###### d 受動喫煙防止対策

- ・禁煙に取り組む飲食店等を受動喫煙対策推進施設として登録する「おいでよ！カシワニ禁煙ステッカー等配付事業」を実施。
- ・受動喫煙防止キャンペーンとして、ティッシュ及び使い捨てカイロを配布し周知啓発を図った。

ウ 柏地域・職域連携推進協議会

平成26年度に保健所圏協議会として設置。行政機関，事業所等の関係者が，相互の情報交換を行い，保健事業の実施に要する社会資源の相互活用や連携事業の実施等を通して，市民の継続的な健康増進を図ることを目的として協議会を開催。

【協議会参加団体】

全国健康保険協会千葉支部，柏労働基準監督署，柏労働基準協会，東葛北部地域産業保健センター，柏商工会議所，柏市沼南商工会，代表企業（2社），柏市医師会，柏歯科医師会

(4) 栄養指導事業

ア 栄養士業務連絡会

地域住民に対する生涯を通じた栄養改善・健康増進等の継続的な支援を推進することを目的とし，各部署の栄養士が専門的知識・技術習得のため講演会の開催や業務研究，情報交換等を行う。

イ 野菜を食べよう柏協力店事業

栄養・食生活の課題である，市民の野菜摂取量不足の改善を図るため，市内飲食店等との協働により展開する事業である。飲食店等において野菜料理の提供を促進することで，野菜摂取増加に向けた食の環境整備を図る。

(5) 成人歯科保健事業

ア 歯周病検診

満30歳・40歳・50歳・60歳の市民を対象に市内指定医療機関において，歯の喪失防止を目的に歯周病検診を実施した。

■ 実施状況

	委託医療機関数(件)	実施人数(人)
令和3年度	160	1,882
令和4年度	159	1,783
令和5年度	162	1,571

イ かしわ歯科相談室

乳幼児から成人・高齢者までを対象に、歯や口の中の健康について歯科医師が相談に応じ、指導・助言を行うとともに歯科衛生士が歯みがきの指導などを実施している。

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
令和3年度	12	65
令和4年度	12	85
令和5年度	12	78

ウ その他の歯科保健指導

各種団体等の一般市民に対し、歯周病予防や歯の喪失防止、健口体操等の歯科保健指導を実施した。

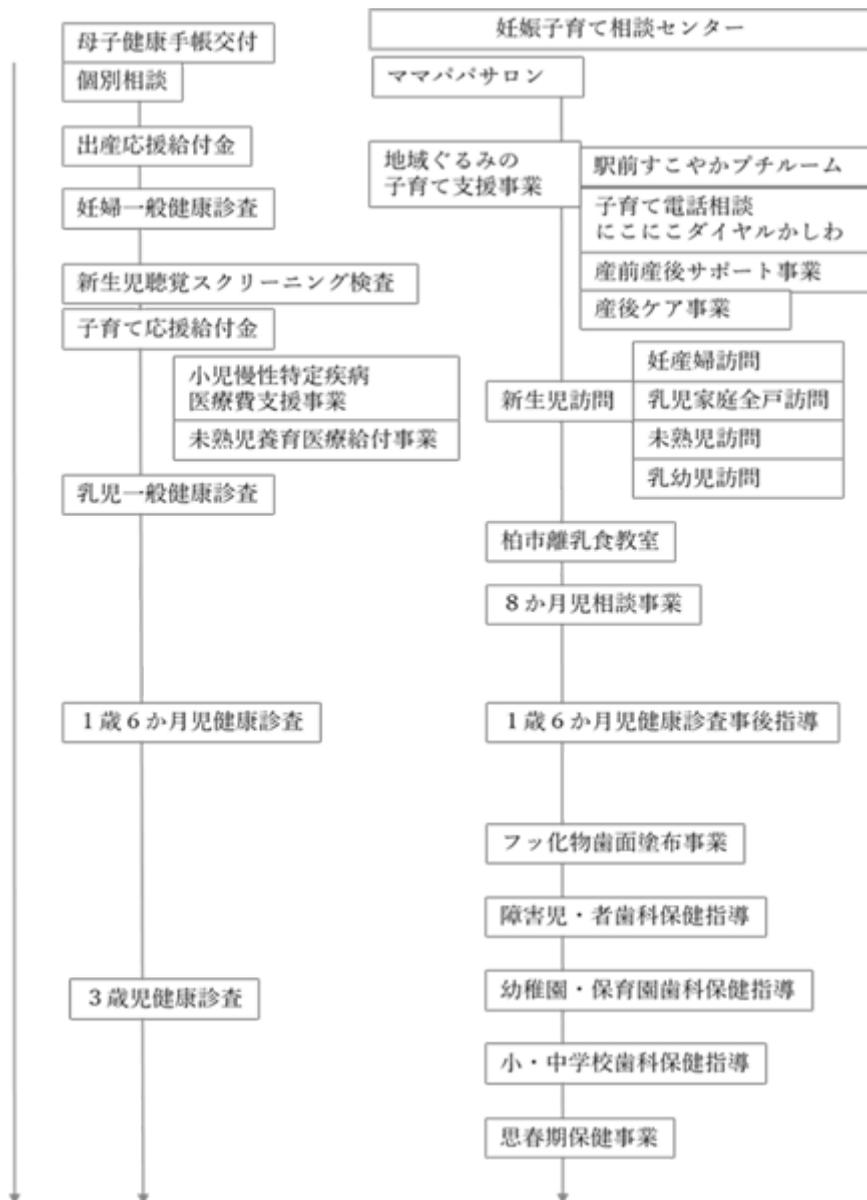
■ 実施状況

	依頼による歯科保健(成人)		個別電話相談(成人)	
	日数(日)	実施人数(人)	日数(日)	実施人数(人)
令和3年度	0	0	60	60
令和4年度	1	21	39	39
令和5年度	1	18	55	55

## 2 母子保健事業

安心して産み育てることのできる環境づくり及び子どもが健やかに育つ環境づくりを推進している。

【母子保健事業体系】



(1) 柏市保健衛生審議会母子保健部会

母子保健計画の進捗管理、妊娠・出産・子育てに関する現状及び課題に即した母子保健施策の位置づけや方向性を協議するもの。

■ 開催状況

(単位：人)

開催日	内容	委員数
令和5年10月27日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度柏市保健衛生審議会について</li> <li>・柏市母子保健計画の推進について</li> <li>・柏市母子保健事業の取組について</li> </ul>	14人

(2) 柏市妊娠子育て相談センター

妊産婦・乳幼児及びその他市民の健康相談を受けるとともに、妊娠届出書の受理(母子保健法第15条)及び母子健康手帳の交付(母子保健法第16条)並びに子育て支援情報の提供(母子保健法第9条)を行っている。

■ 利用状況

(単位：人，%)

区分		年度			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
内 訳	総数	延数(率)	8,802(100.0)	8,486(100.0)	8,301(100.0)
	妊産婦	延数(率)	3,407(38.7)	3,509(41.4)	3,833(46.2)
	乳幼児	延数(率)	3,405(38.7)	2,198(25.9)	3,519(42.4)
	その他	延数(率)	1,990(22.6)	2,779(32.7)	949(11.4)

■ 利用状況

(単位：人，%)

区分		年度	
		令和4年度	令和5年度
総数	実数(率)	3,072(100.0)	2,864(100.0)
妊娠11週以前 (3か月以前)	実数(率)	2,938(95.6)	2,739(95.6)
妊娠12～19週 (4～5か月)	実数(率)	105(3.4)	86(3.0)
妊娠20～27週 (6～7か月)	実数(率)	19(0.6)	20(0.7)
妊娠28週以後 (8か月以降)	実数(率)	8(0.3)	16(0.6)
その他 (出産後等)	実数(率)	2(0.1)	3(0.1)

■ 利用状況

(単位：人，%)

	総数	内訳	
		初産	経産
3年度	2,994(100.0)	1,418(47.4)	1,576(52.6)
4年度	3,072(100.0)	1,359(44.2)	1,713(55.8)
5年度	2,864(100.0)	1,328(46.4)	1,536(53.6)

(3) 子育て電話相談 (にこにこダイヤルかしわ)

本市の子育て支援施策の一環として相談専用電話回線を設け、妊産婦や乳幼児の健康、育児などの不安や悩みに対し専任の助産師・保健師が相談及び助言を行っている。

■ 利用状況

	項目	総数	妊産婦	乳児	幼児	7～17歳	18歳以上
3年度	人数(人)	1,267	70	520	440	136	101
	構成比(%)	100.0	5.5	41.1	34.7	10.7	8.0
4年度	人数(人)	1,164	78	476	328	174	108
	構成比(%)	100.0	6.7	40.9	28.2	14.9	9.3
5年度	人数(人)	983	85	513	262	68	55
	構成比(%)	100.0	8.6%	52.2%	26.7%	6.9%	5.6%

(4) ママパパサロン

健全な親子の育成及び、ともに支えあえる友達づくりや、夫婦が協力して出産・育児に臨めることを目的に、初めて出産を迎える妊婦を対象として妊娠、分娩及び育児に関する知識・情報の提供をオンラインで行っている。

■ 実施状況

※対象者数は、妊娠届出書による初妊婦数

	実施日数(日)	対象者数(人)	受講延べ人数(人) (※妊婦+パートナー)
4年度	4	1,359	161
5年度	6	1,328	180

※令和4年度は、オンライン開催

(5) 柏市離乳食教室

離乳の進め方についての講話と身近な食材を使った段階別の簡単な離乳食作りの実演を行っている。

■ 実施状況

	実施回数(回)	参加者数(組)
3年度	16	154
4年度	16	152
5年度	16	324

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和3、4年度は個別相談形式で実施。

(6) 妊婦・乳児健康診査

異常の早期発見及び保健指導を目的に、医療機関に委託して健康診査（妊婦：14回、乳児：2回）を実施している。

■ 実施状況

	妊 婦 (人)			乳 児 (人)
	基本検査	選択検査 (再掲)		
		子宮頸がん検査	超音波検査	
3年度	36,243	2,808	11,610	5,707
4年度	36,142	2,842	11,834	5,645
5年度	34,799	2,670	11,140	5,363

(7) 新生児聴覚検査

新生児を対象に生まれつきの難聴を早期発見し、早期の療養につなげられるよう医療機関に委託して実施している。令和3年度から新規事業として開始した。

■ 実施状況

年度	実件数
3年度	2,666
4年度	2,725
5年度	2,607

(8) 8か月児相談

8か月児とその保護者を対象に、乳児の育児不安や負担を軽減し、安心して子育てができるよう、専門職による講話・相談を実施している。平成30年度から新規事業として開始した。

■ 実施状況

	実施回数(回)	参加者数(人)
3年度	20	531
4年度	0	0
5年度	42	1,300

※令和3年度と令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止期間あり。

(9) 1歳6か月児健康診査

満1歳6か月児の幼児を対象に、保護者が責任とゆとりを持ち子育てができるように支援するとともに、子どもの心身の異常の早期発見、早期家族支援を実施できるように、総合的な相談事業を実施している。令和2年度から全数歯科診察を開始。

■ 実施状況

	3年度	4年度	5年度
対象者数 (人)	3,549	3,376	3,213
受診者数 (人)	3,228	3,195	3,136
受診率 (%)	91.0	94.6	97.6
小児科医師診察者数(人)	389	453	312

歯科医師診察数 (人)		3,225	3,190	3,133
相談の内訳	保健相談者数 (人)	3,228	3,195	3,136
	歯科相談者数 (人)	3,225	3,190	3,133
	発達相談者数 (人)	175	153	147
	栄養相談者数 (人)	1,052	935	868

■ 精密健康診査実施状況

	対象者数 (人)	受診者数 (人)	精密健康診査結果の内訳(人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
3年度	12	5	2	2	1
4年度	25	16	5	7	4
5年度	18	11	1	9	1

ア ブックスタート事業

1歳6か月児健康診査の際に、絵本を通じて親子の絆を深め、心豊かな子どもを育てるためのメッセージをボランティアが伝えながら絵本を手渡ししている。

この事業は、こども部子育て支援課、健康医療部地域保健課及び生涯学習部図書館と市民ボランティアが協働で実施している。

■ 実施状況

	受診者数(人)	受取者数(人)	ボランティア参加人数(人)
3年度	3,228	3,230	0
4年度	3,195	3,194	21
5年度	3,136	3,134	210

※令和2年度から令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大によりボランティアの参加中止。令和5年3月にボランティア参加で試行。

※希望者には、健診会場外で絵本の受け渡しあり。

イ 1歳6か月児健康診査事後指導（ひよこルーム）

1歳6か月児健康診査の結果、事後指導が必要と認められる幼児とその保護者を対象に、集団での遊びを通して親子のかかわり方の助言・指導を行い、幼児の発育・発達を支援している。

■ 実施状況

	参加者実数(人)	参加者延べ数(人)
3年度	42	157
4年度	43	148
5年度	41	171

(10) 3歳児健康診査

満3歳6か月児の幼児を対象に、保護者が責任とゆとりを持ち子育てができるように支援するとともに、子どもの心身の異常の早期発見、早期家族支援を実施できるように、総合的な相談事業を実施している。

■ 実施状況

		3年度	4年度	5年度	
対象者数	(人)	3,741	3,694	3,520	
受診者数	(人)	3,295	3,441	3,353	
受診率	(%)	88.1	93.2	95.3	
小児科医師診察者数	(人)	217	248	176	
小児科要精密健康診査者数	(人)	8	9	19	
耳鼻科要精密健康診査検査者数	(人)	167	183	149	
眼科要精密健康診査者数	(人)	204	301	300	
歯科医師診察者数	(人)	3,286	3,432	3,349	
尿検査数	(人)	2,975	3,073	2,930	
要尿2次検査数	(人)	269	328	336	
要尿精密健康診査者数	(人)	12	55	53	
相談助言 の内訳	保健相談者数	(人)	3,295	3,441	3,352
	栄養相談者数	(人)	543	554	468
	歯科相談者数	(人)	96	76	120
	発達相談者数	(人)	146	152	179

■ 精密健康診査の内訳

項目	年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診結果の内訳			
				異常なし	要経過観察	要治療	不明
小児科	3年度	8	3	2	1	0	0
	4年度	9	9	2	5	2	0
	5年度	19	16	5	8	3	0
耳鼻科	3年度	167	66	41	20	5	0
	4年度	183	93	51	27	15	0
	5年度	149	71	38	21	12	0
眼科	3年度	204	137	9	88	40	0
	4年度	301	230	11	145	74	0
	5年度	300	235	22	117	95	1
尿検査	3年度	12	7	4	3	0	0
	4年度	55	31	22	8	1	0
	5年度	53	47	30	16	1	0

(11) 妊産婦・乳幼児訪問指導

妊産婦及び乳幼児とその母親を対象に、必要に応じて家庭訪問による生活及び育児に関する指導を行っている。

■ 実施状況（柏市保健師実施）

	妊産婦(人)		乳 児(人)			幼 児 (人)	総 数 (人)
	妊 婦	産 婦	新生児	未熟児	乳 児		
3年度	77	465	118	31	337	146	1,174
4年度	32	605	274	41	311	372	1,635
5年度	157	885	222	63	629	158	2,114

■ 妊産婦・新生児訪問指導状況（訪問指導員実施）

	産婦(人)	新生児(人)	未熟児	乳児	総数(人)
3年度	2,206	593	91	1,522	4,412
4年度	2,146	527	115	1,504	4,292
5年度	2,188	715	114	1,359	4,376

(12) 乳児家庭全戸訪問事業

乳児家庭の孤立を防ぎ、乳児の母親や養育者を支援しながら養育環境を整えることを目的に、生後5か月頃までの乳児がいるすべての家庭へ訪問を実施している。

ア 新生児・産婦訪問事業

生後3か月までの新生児および乳児並びに産婦を対象とした助産師・保健師による訪問。

イ こんにちは赤ちゃん事業

本市で新生児・産婦訪問を受けていないすべての世帯を対象とした看護師・保健師による訪問。

■ 実施状況（4月末現在）

	対象者数 (人)	実施者数 (人)	再掲 (実施 内容)	終了	要支援 支援中	転出	その他
3年度	3,161	3,132		2,505	627	29	0
4年度	3,020	2,985		2,538	447	35	0
5年度	3,043	3,019		2,563	456	23	0

(13) 出産子育て応援交付金事業（経済的支援）

妊娠届出や出生届出を行った妊産婦等に対し、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用にかかる負担の軽減を図る経済的支援を行うもの。令和5年2月20日にその効力を令和4年4月1日に遡る形で事業を開始。

<支給要件>

ア 出産応援給付金（妊婦1人につき5万円）

対象：妊娠届出時に市職員と面談をした妊婦等

イ 子育て応援給付金（新生児1人につき5万円）

対象：新生児訪問時等に市職員と面談した養育者等

■ 出産子育て応援給付金支給状況（遡及対象者含む）（単位：件）

年度	出産応援給付金	子育て応援給付金
4年度	3,979	2,474
5年度	3,135	3,038

(14) 産後ケア事業

産後、家族等から十分な育児等の援助が受けられず、特に育児支援を必要とする家庭を対象に、宿泊又は通所、訪問により、母親の心身のケアや育児サポートを実施。宿泊型は、近隣自治体の助産院や病院、他県の産後ケア施設に、デイサービス型は市内の産婦人科や産後ケア施設に、訪問型は千葉県助産師会へ委託して実施。令和3年度よりこども福祉課から地域保健課へ事業を移管

■ 産後ケア事業実施状況（単位：組、日）

	実利用 母子組数	利用延べ日数					
		宿泊型	デイサービス型			アウト リーチ	計
			個別	グループ 1日	グループ 半日		
4年度	187	178	695	0	0	7	880
5年度	247	282	851	0	36	32	1,201

(15) 母と子のつどい

母親の育児に対する不安・悩みの相談に応じたり、親同志の交流により互いに解決し合う場を提供するなど、子育て支援を目的に実施している。平成30年度から実施主体が柏市民健康づくり推進員へ変更。

■ 実施状況

	実施回数(回)	参加者延べ人数(人)
3年度	0	0
4年度	121	1,865
5年度	204	4,059

※令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

令和4年度より感染対策を講じ順次再開。

(16) 歯科保健事業

ア 母と子のつどいにおける歯科保健指導

乳幼児とその保護者を対象に、歯や口腔に関するミニ講話や個別相談等を実施している。（依頼地域のみ実施）

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
3年度	0	0
4年度	8	38
5年度	13	124

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

イ 離乳食教室における歯科保健指導実施状況

乳児とその保護者を対象に、歯や口腔に関するミニ講話や個別相談等を実施している。

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
5年度	16	681

ウ 8か月児相談における歯科保健指導実施状況

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
3年度	20	531
4年度	0	0
5年度	42	1,301

※令和3年度と令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止期間あり。

エ 1歳6か月児健康診査における歯科保健指導

1歳6か月児とその保護者を対象に、歯科医師による歯科診察及び歯科衛生士による個別歯科保健指導を行った。

■ 実施状況

	日数(日)	診察者数(人)	個別指導数(人)
3年度	48	3,225	3,225
4年度	48	3,190	3,190
5年度	48	3,133	3,133

オ フッ化物歯面塗布事業

2歳6か月児に対し、フッ化物歯面塗布受診券を送付し、指定医療機関（柏歯科医師会）において、フッ化物歯面塗布を実施している。

■ 実施状況

	委託医療機関数(件)	実施人数(人)
3年度	139	1,602
4年度	136	1,534
5年度	142	1,455

カ 3歳児健康診査における歯科保健指導

3歳6か月児とその保護者を対象に、歯科医師による歯科診察を行った。また

必要に応じて、個別歯科保健指導を実施している。

■ 実施状況

	日数(日)	診察者数(人)	個別指導数(人)
3年度	48	3,286	96
4年度	48	3,432	76
5年度	48	3,349	120

キ 小学校・中学校における歯科保健指導

小学生及び中学生を対象に、むし歯予防や歯周疾患予防のための歯みがき指導を実施している。また、希望により保護者指導も実施している。

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
3年度	0	0
4年度	0	0
5年度	2	453

※令和3、4年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ク その他の母子歯科保健指導

各種団体等の一般市民に対して、むし歯予防等の歯科保健指導や歯みがき実習、健口体操等を実施している。

■ 実施状況

	依頼による歯科保健		個別電話相談	
	日数(日)	実施人数(人)	日数(日)	実施人数(人)
3年度	0	0	26	26
4年度	0	0	32	32
5年度	3	177	22	22

※令和3、4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、依頼による歯科指導は中止

ケ 障害児歯科保健指導

口腔衛生の自己管理及び治療が難しい障害児・者を対象に、こども発達センター(キッズルームこすもす・ひまわり)等において定期的に口腔内観察及び歯科保健指導を実施している。

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
3年度	2	52
4年度	4	115
5年度	10	223

(17) 小児慢性特定疾病医療支援事業 (H27. 1～)

平成27年1月1日に児童福祉法の改正に伴い、医療の質を担保する観点から、小児慢性特定疾病医療機関制度や指定医制度が整備された。対象疾病は令和3年1月1日より、現在の16疾患群（788疾患）まで拡大されている。

■ 受給状況

	受給者数（人）
3年度	424
4年度	389
5年度	380

(18) 養育医療給付事業

母子保健法に基づき、医師が「未熟児」であり、かつ、指定医療機関での入院治療が必要と認められた児であって、以下のいずれかが認められた児に対して、養育医療の入院に伴う医療費の給付を行う。

ア 出生時体重が2,000グラム未満である。

イ 生活力が特に薄弱であって、問題となる症状を有している。

■ 受給状況

	受給者数（人）
3年度	44
4年度	59
5年度	48

(19) 療育医療給付事業

結核に罹患している児童が健全に育成できるよう、医療給付及び入院中の生活や教育面について、必要な学習用品や日用品の支給を行う。

■ 受給状況

	受給者数（人）
元年度	0
2年度	0
3年度	0

### 3 予防接種

予防接種法に基づく定期予防接種を実施するとともに、任意予防接種の実施及び市外での定期接種の機会確保を行った。また、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、予防接種法が改正され臨時接種を行うこととなり、新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。

(1) 定期予防接種等の実施

A類疾病（四種混合、麻しん風しん混合、Hib、日本脳炎 等）

B類疾病（高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌）

(2) 任意予防接種等の実施

妊娠を希望する女性等の風しん抗体検査及び風しん、おたふくかぜ、小児インフルエンザ

(3) 市外での定期接種の機会確保

千葉県内相互乗り入れ制度

滞在先医療機関との委託契約、定期接種の対象者から事前に申請を受け付けた上での償還払い

(4) 再接種費用助成の実施

任意接種の一環として骨髄移植等の医療行為により免疫を消失した方への再接種費用助成を実施

■ 実施状況

【単位：件】

	項目	令和4年度	令和5年度
定期	四種混合	11,921	12,599
	三種混合	0	0
	二種混合	2,972	2,692
	不活化ポリオ	3	0
	麻しん風しん混合(MR)	6,652	6,667
	麻しん	0	0
	風しん	1	0
	日本脳炎	17,614	15,096
	B C G	2,995	2,942
	H i b	11,808	11,741
	小児用肺炎球菌	11,841	11,790
	子宮頸がん	4,895	5,670
	水痘	6,045	5,933
	B型肝炎	8,731	8,766
	ロタウイルス	6,442	6,556
	高齢者インフルエンザ	58,833	55,519
	高齢者肺炎球菌	3,343	3,852
	風しん第5期抗体検査	2,494	1,451
	風しん第5期予防接種	461	280
		定期合計	157,051
任意	風しん抗体検査	550	284
	風しん (MR含む。)	234	214
	おたふくかぜ	6,485	5,999
	小児インフルエンザ	34,675	30,923
	高齢者肺炎球菌	178	324
	再接種助成	2	4

項目	令和4年度	令和5年度
任意合計	42,124	37,748
総合計（定期＋任意）	199,175	189,302

※件数は、委託料被請求件数及び償還払い件数の計

(5) 臨時予防接種（新型コロナウイルスワクチン）の実施

新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、結果として新型コロナウイルス感染症のまん延の防止を図ることを目的に、希望者が身近な場所で迅速にワクチン接種を受けられるよう、接種体制を整備している。

■表1-2 接種人数と接種率（令和6年5月13日現在のVRSデータを使用）

ア 高齢者の接種状況（113,404人）（単位：人，%）

	接種人数	接種率
第1回目接種	105,268	92.8
第2回目接種	105,172	92.7
第3回目接種	102,862	90.7
第4回目接種	96,237	84.9
第5回目接種	85,688	75.6
第6回目接種	70,609	62.3
第7回目接種	53,741	47.4
オミクロン株接種（R5.5.7以前）	89,217	78.7
オミクロン株接種（R5.5.8以降）	67,988	60.0
XBB	65,277	57.6

※対象の113,404人は令和6年3月31日で柏市に住民登録がある65歳以上の高齢者

イ 柏市全体の接種状況（435,633人）（単位：人，%）

	接種人数	接種率
第1回目接種	352,649	81.0
第2回目接種	351,239	80.6
第3回目接種	295,629	67.9
第4回目接種	199,035	45.7
第5回目接種	125,639	28.8
第6回目接種	84,482	19.4
第7回目接種	59,017	13.5
オミクロン株接種（R5.5.7以前）	196,173	45.0
オミクロン株接種（R5.5.8以降）	80,997	18.6
XBB	96,392	22.1

※対象の435,633人は令和6年3月31日で柏市に住民登録がある者。（11歳以下の者も含む）

#### 4 柏市民健康づくり推進員

市民が主体となった地域ぐるみの健康づくり・地域ぐるみの子育て支援を推進するため、昭和57年度に「保健推進員」を発足し、平成9年度に市内全域に設置。

平成10年度より「保健推進員」から「健康づくり推進員」に名称を改めるとともに、生活習慣病の予防を進めるため新たに「食生活推進員」を新設。併せて「柏市民健康づくり推進員」と総称し、柏市民健康づくり推進員連絡協議会を発足させて、市民が健康で安心して暮らせる地域づくりを目指して活動している。

活動を通し、健康づくり推進員活動が「子育て支援」「健康づくり」「食育推進」の3本柱であることを再認識したことから、平成24年度には食生活推進員制度を廃止し、従来の食生活推進員の役割を含めた3部会制での取り組みを開始している。

#### ■ 活動状況

項目	3年度	4年度	5年度
設置地域数 (地域)	20	20	20
柏市民健康づくり推進員 (人)	271	273	273
推進員の赤ちゃん訪問 (件)	494	1,937	2,375
地域での母子健全育成活動 (人)	0	1,975	4,827
地域での成人の健康づくり活動 (人)	112	1,318	3,110
研修参加者数 (人)	172	416	432

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域ぐるみの子育て支援活動（母と子のつどい含む）を中止。推進員の赤ちゃん訪問事業は令和3年11月～令和4年1月のみ実施した。

#### 5 健康づくり事業

##### (1) 健康相談

保健師・栄養士・歯科衛生士が電話や来所による健康相談を実施している。

##### ■ 実施状況（令和5年度）

区分	総合健康相談	健康相談		総数
		食生活	歯	
回数(回)	30	34	67	131
人数(人)	23	34	133	197

##### (2) 健康教育

生活習慣病やがんを予防し、自らの健康づくりの意識を高め、実践することができるよう、様々な団体からの依頼を受け、保健師、栄養士、歯科衛生士の専門職が健康講座等を行っている。

##### ■ 実施状況（令和5年度）

区分	生活習慣病予防 がん予防	食生活	口腔・歯	総数
回数(回)	4	2	1	5

人数(人)	98	70	18	98
-------	----	----	----	----

(3) 健康づくりに関する啓発

図書館及びかしわインフォメーションセンターにおいて健康づくりに関する企画展示による啓発を行った。

(4) ウォーキング推進事業

歩くことが好きな市民を増やし、主体的・積極的な健康づくりをすすめ、いきいきと暮らすことができるために、手軽に取り組める「ウォーキング」を推進している。

ア 柏ウォーキングパスポートの発行

ウォーキングのきっかけづくり及び習慣化を目的に、毎日の歩数を記録する「柏ウォーキングパスポート」を発行している。30・150・300万歩ごとに景品を設け、ウォーキングに関する簡単なアンケートと引き換えにお渡しすることで、ウォーキングに関する現状把握に努めている。

## 6 成人健康診査事業

(1) がん検診，健康診査等

がんの早期発見，生活習慣病の予防，ウイルス性肝炎及び骨粗しょう症の早期発見を目的に，各種健康診査を実施している。

平成25年度より，子宮頸がん検診の検診間隔は2年に1回となった。

平成30年度より，胃がん検診は50歳以上に対し，内視鏡検査を導入した。乳がん検診は40歳代に対し，マンモグラフィ検査2方向撮影を導入。胃がん，乳がん検診の検診間隔は2年に1回とした。大腸がん検診は個別検診を導入した。

健康増進法に基づく事業として，肝炎ウイルス検査，骨粗しょう症検査，柏市健康診査を実施。骨粗しょう症検査と柏市健康診査の事後フォローとして，へるすアップ相談を実施した。

■ 実施状況

【単位：人】

	3年度	4年度	5年度
骨粗しょう症検査	4,572	4,636	4,541
肝炎ウイルス検査	4,393	4,919	4,273
柏市健康診査	384	440	407
胃がん検診	5,033	7,021	5,661
大腸がん検診	16,920	17,151	17,604
子宮頸がん検診	13,165 ※ (161)	9,611 ※ (107)	12,707 ※ (120)
乳がん検診	18,888 ※ (878)	20,996 ※ (738)	19,764 ※ (854)
結核・肺がん検診	15,859	16,258	15,744

※ 無料クーポン券利用によるがん検診受診者数

検診の受診促進とがんの早期発見，正しい健康意識の普及啓発を目的に，特定の年齢の方を対象として，子宮頸がん及び乳がんの無料検診を実施している。

(2) がんの一次予防

がん検診受診率の向上を目的として、がん検診の登録制を周知するために、新規対象者及び転入者に登録勧奨通知を行っている。

(3) へるすアップ相談

平成29年度から、骨粗しょう症検査及び柏市健康診査の結果、予防域となった者を対象に、相談事業を開始した。

検査・健康診査の結果、生活習慣の改善が必要な者に、保健師及び管理栄養士による生活に即した個別相談を実施している。

■ 実施状況（令和5年度） 【単位：回，人】

回数	人数
26	49